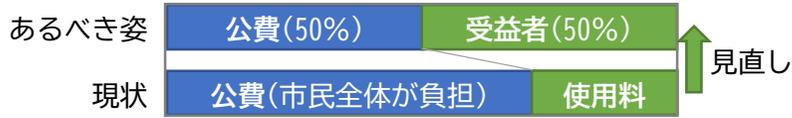


公共施設使用料の見直し（案）（概要）

1 趣旨

前回（令和元年度）の使用料改定から5年以上が経過し、人件費や光熱水費など公共施設の維持管理にかかる費用は、当時と比べていずれも上昇しており、受益者負担と公費負担のバランスに変化が生じていることから、使用料の見直しを行うもの。

【使用料見直しイメージ】（受益者負担50%の場合）
公共施設維持管理費



2 使用料の見直し方針

「公共施設使用料の適正化に関する基本方針（令和元年10月策定）」に基づき、令和6年度決算を基準に再計算する。

【基本算定方法】 **使用料基準額 = 原価 × 受益者負担率**

【使用料の改定】
使用料基準額を参考とし、以下の考え方により改定する。

- ① 令和6年度決算と前回（令和元年度算定）の年間経費を比較し、経費の上昇が見られる施設について、**経費増減率を踏まえ増額改定**
- ② 県内の類似施設の利用料金、その他施設の個別事情を考慮し調整
※利用者が支払いやすいよう端数調整
- ③ 減免規定については、**現行どおり**

【改定スケジュール】

令和8年1月下旬	見直し方針の決定
3月	3月議会（条例改正議案提出）
4月～9月	市広報・市HPで周知
10月	使用料改定

3 施設別総括表

【使用料を改定する施設】

施設名	年間経費 (R1算定)	年間経費 (R6決算)	経費 増減率	(参考) 主な使用料改定		平均 改定率	備考
				区分 現行	改定後		
経田漁港※1	13,852千円	14,686千円	6.0%	浮橋橋 1m1隻 1日 施設使用 料1人	270円 400円	27.6%	利用料金を条例の上限まで引き上げる。
片貝山ノ守キャンプ場	4,750千円	7,449千円	56.8%	大人 1日	550円 600円	9.5%	
魚津総合公園 パークゴルフ場	9,554千円	11,453千円	19.9%	バーベ キュー 1車1回	2,000円 4,000円	100.0%	片貝山ノ守キャンプ場の料金を踏まえ引き上げる。
魚津総合公園 ミラージュプール	7,790千円	8,888千円	14.1%	個人一般 1回	1,100円 1,200円	11.1%	
魚津総合公園 ミラージュハウス	10,311千円	11,050千円	7.2%	多目的 ホール 1日	1,000円 1,500円	34.8%	
魚津総合公園 レストハウス・無料休憩所・しおかぜ	2,918千円	4,360千円	49.4%	レストハ ウス1階 1m1月	520円 550円	10.0%	施設利用者との折衝により引き上げる。
宮津霊園	10,941千円	10,424千円	-4.7%	管理料 1m	380円 400円	5.3%	今後の維持管理費増を見込み端数調整のみ引き上げる。
新川文化ホール	68,631千円	87,460千円	27.4%	101会議 室 1時間 アリーナ 専用 3時間	2,100円 2,300円	17.7%	
ありそドーム	118,698千円	127,606千円	7.5%	個人 2時間	150円 200円	33.3%	
弓道場	66千円	200千円	203.0%	専用 4時間	1,600円 2,000円	25.0%	
天神山野球場	4,946千円	6,014千円	21.6%	野球場 1日	10,000円 11,000円	10.1%	
桃山運動公園	70,025千円	77,345千円	10.5%	会議室 1時間	130円 200円	52.4%	
魚津埋没林博物館	77,787千円	82,724千円	6.3%	一般 1人	640円 700円	6.2%	
魚津水族博物館	185,612千円	306,203千円	65.0%	一般 1人	1,000円	検討中	

※1 経田漁港は条例の範囲内で利用料金を設定しているため、条例改正は行わない。

※2 上野方コミュニティセンターは現在整備中のため除く。（令和8年度中に供用開始）

【使用料を改定しない施設】

施設名	年間経費 (R1算定)	年間経費 (R6決算)	経費 増減率	理由
早月川緑地 (ソフトボール場・バーベキュー広場)	2,306千円	1,657千円	-28.1%	無人管理施設であり、経費の上昇も見られないため
とびUO! プール	-	45,708千円	-	令和7年度供用開始施設のため
吉田グラウンド	967千円	2,050千円	112.0%	令和7年度から無人管理施設に移行したため
旧小学校体育館 (利用の一番多い施設)	856千円	857千円	0.1%	無人管理施設であり、経費の上昇も見られないため
旧小学校体育館 (利用の一番少ない施設)	1,049千円	367千円	-65.0%	無人管理施設であり、経費の上昇も見られないため
図書館（研修室）	35,567千円	33,600千円	-5.5%	経費の上昇も見られず、他の貸室と比べて高い料金設定のため

水族館入場料の見直しについて

追加資料

■ 施設年間経費の比較

区分	R1算定 (千円)	R6決算 (千円)	増減率
人件費	103,095	124,269	20.5%
燃料費・光熱水費	23,964	39,395	64.4%
修繕費	6,129	4,491	-26.7%
大規模修繕に係るもの	10,725	89,597	735.4%
施設・設備管理委託料	20,017	25,708	28.4%
使用料・賃借料	239	1,540	545.3%
事業運営経費	19,479	20,842	7.0%
その他	1,964	361	-81.6%
合計	185,612	306,203	65.0%
(上記から大規模修繕を除く)			
合計	174,887	216,606	23.9%

富山湾大水槽に関する設備改修などの大規模修繕事業が複数行われたため、R6年度の経費が大きくなっている。

単年度の特種要因である大規模修繕に係る経費を除くと、年間経費の増減率は約23.9%

■ 使用料の見直し (案)

(現行) 一般 (高校生以上) 1人 1,000円
 (改定案) $1,000 \times 1.239 = 1,239円$
 $\div 1,200円$ …端数整理 (100円未満四捨五入)

(参考1) 類似施設の状況

のとじま	: 1,890円
上越	: 1,800円
越前松島	: 2,200円

(参考2) 過去の見直し

R2.4.1	760円	→	1,000円
			(+240円)